

阿南っ子



由布市立阿南小学校（阿南幼稚園）

学校通信 第3号

平成29年 4月24日（月）

文責 校長 阿部 宰士

4/21（金）には、新しく「阿南っ子」に加わった1年生と幼稚園生を、在校（園）生が温かく迎える会（お迎えの会、遠足）を行いました。その会の中で、阿南っ子たちのやさしさがいくつも見られました。

～体育館で「お迎えの会」を行いました。阿南っ子のやさしい気持ちに感動しました～

前日の児童集会で、私（阿部）は、「みなさんとあいさつを交わして少しずつ話すようになった時、あいさつやお話をとおして相手とつながることは、相手のことを考える気持ち、やさしい気持ちをつくり出すということに、みなさんの姿からあらためて気づかされました。」と話しました。

そしてお迎えの会の最初に、「この会や遠足の中で、あいさつ・話しかける → つながる → 相手のことを考えるやさしい気持ち がたくさん見られることを楽しみにしています。」と伝えました



進行係が言った動物の名前の字数と同じ人数の組を早く作ってすわるゲームで、組を作れなかった人は前に出てインタビューを受けなければいけないというルールで進んでいたときのことでした。

幼稚園生はどうしても早く組を作ったり組に入ったりすることが難しく、何人かが組に入れなくて前に出ることになりそうになりました。

その時、何人かの6年生が、幼稚園生を自分が入っていた組に入れてあげて、代わりに自分たちが前に出て行ってくれたのです。

感動しました！ 本当にさりげない行動でしたが、幼稚園生のことを考えるやさしい気持ちが、私たちの胸をうちました！



～その後、遠足に出かけました。上級生は、やさしくお世話をしてくれました～



遠足の、縦割り班で歩いている時も、お弁当を食べている時も、上級生の阿南っ子たちは、《話しかける → つながる → やさしく相手のことを考える》をたくさん見せてくれました。

《 保護者の皆様方へ 》

明日から家庭訪問を実施させていただきます。

大変お忙しい中とは存じますが、保護者の皆様方としっかりつながって、子どもたち一人ひとりをしっかり見つめた教育活動を推進していくためにも、ご協力をよろしくお願いいたします。

それぞれのご家庭への訪問にあまり長い時間はとれません。学級担任から事前にお知らせ等をしている内容が話し合いの中心となります。どうぞよろしくお願いいたします。